

テーマ：『 鶴巻の野鳥と友だち ～地域の環境から学ぶ～』

秦野市立 鶴巻小学校

Tel. 0463-78-3262

担当者： 島田 利子



■実践内容:

本校は平成19年、20年度の秦野市の愛鳥モデル校に指定され、以前から続いているPTA主催の親子バードウォッチングなどの活動は継続して実践してきました。

愛鳥活動には①親しむ活動 ②調べる活動 ③広める活動 ④護る活動があり、学年の取り組みや野鳥クラブの活動、全校で取り組む活動があります。また、地域の方や専門家の方のお話を聞いたり、隣接の幼稚園さんとバードウォッチングなどをして交流を図りました。そして、学区で見られる野鳥の看板を制作しました。

活動の様子は、神奈川県や全国の野生生物保護実績発表大会、全国野鳥保護のつどいで発表しました。

■実践成果:

地域の環境の良さを活かし、愛鳥活動を通して環境教育の実践へと結びつけることができました。小学生に親しみやすい野鳥は、情操教育にもなり、自然とふれあうことで、環境問題への意識化につながると思います。

愛鳥活動の様子を全国大会(環境省にて)で発表した結果、財団法人 日本鳥類保護連盟会長賞を受賞しました。

これらの活動時には、フィールドスコープや野鳥シート、多くの図鑑を揃えられたことで効果的活動ができました。

■実践ポイント:

地域の環境は原体験を通して知ることによって意味があります。野外での活動を取り入れて自然界のすばらしさや不思議さを体験し、環境教育へ繋げていくことが大切です。